

ソ G 「SEED-MSV」

ソードカラミティ

機体名	ソードカラミティ	画像
型式番号	GAT-X133GAT-X133-2(2号機)	
英語名		
所属	地球連合軍	
パイロット	エドワード・ハレルソン(2号機) <u>フォー・ソキウス</u> (3号機)	
装甲材質		
装備	対艦刀シュベルトゲベール×2 マイダスメッサー×2 パンツァーアイゼンアーマーシュナイダー 580 ミリ複列位相エネルギー砲「スキュラ」	
作品名	SEED-MSV 切り裂きエド終わらない明日へミッション「ピクトリアを血に染めて」	
参考書籍	ガンダム SEED アストレイ ブルーフレーム編 ホビージャパン 2003 年 10 月号ガンダム SEED モデル Vol.3 ホビージャパン付録ガンダムウォー SP-30 ゲームぎゃざ付録ガンダムウォー SP-30 ガンダムゲームエース Vol.2PS2 機動戦士ガンダム SEED 終わらない明日へユニットビューアー	

内容

■終わらない明日へ

GAT-X131 カラミティの開発過程で建造された派生機。

オリジナルから砲撃戦用の装備を排除し、近距離格闘戦に対応した装備に換装している。

131 型とはほぼ同時期に開発を終了し、3 機がロールアウト。

うち 2 機はピクトリア基地奪還作戦に試験投入された。

ピクトリア基地奪還作戦では、オーブのゴールドフレーム天(未完成)の指揮下で行動。

この作戦のあと、ソードカラミティ 1 機とパイロットのソキウスがオーブ軍(サハク家)に譲られている。

製作された 3 機は、製作過程での細部設計の変更により形態に若干の違いがある。

ただし、能力は基本的に同一である。

■ガンダムウォー 2 種類説明

GAT-X133 カラミティガンダムに、対艦刀シュベルトゲベール等を装備させた連合軍製の試作 MS。

GAT-X シリーズのパフォーマンスの高さに注目した連合軍開発部は、ストライクダガーのような量産型 MS を開発する一方、本機のような高性能試作 MS の開発にも大きな力を注いでいた。

合計 3 機が生産され、アフリカ・ビクトリアのマスドライバー基地奪還作戦に試験的に参戦している。

備考

ガンダムウォーではデッキ 1 枚制限のカード。
カラミティガンダムから換装することができる。

■ スキュラ

胸部のスクュラは X303 イージスおよび X131 カラミティのものに比べて出力を 70%に落としている。

■ 関連項目

- ・ カラミティガンダム
- ・ ソードカラミティ初号機

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	